

土地家屋調査士

やまがた

測

冬号

第178号

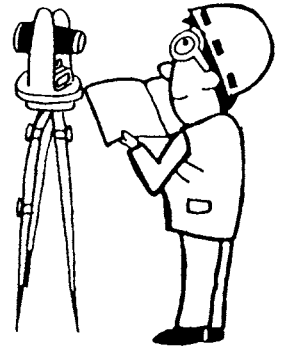
2013.1



山形県土地家屋調査士会

URL <http://www.chosashi-yamagata.or.jp>

とちかおくちょうさし 土地家屋調査士とは？

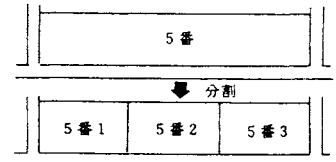
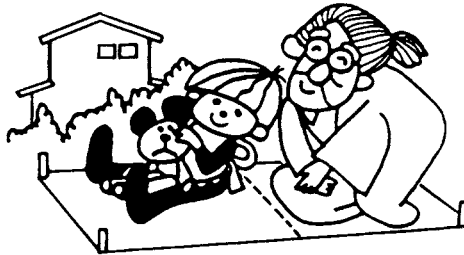


土地・建物を調査・測量して表示登記の申請手続をあなたに代って行います。

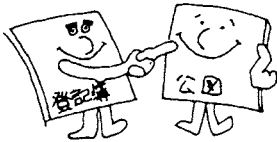
相続や贈与・売買などで分割または合併するときは

土地分筆・合筆登記

1筆の土地を2筆以上に分けるときは“分筆登記”が必要です。
2筆以上の土地を1筆にするときは“合筆登記”が必要です。
正確を期するため、調査士に依頼しましょう。



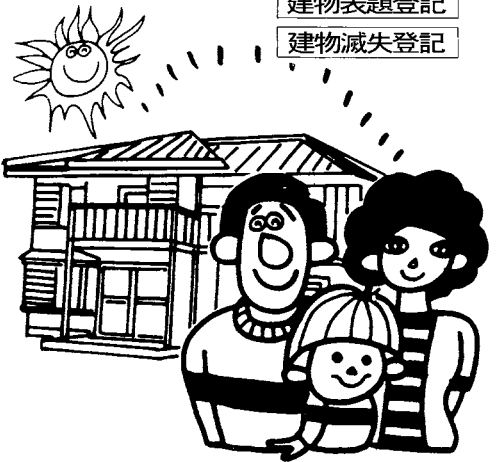
土地地積更正登記
地図訂正申し出



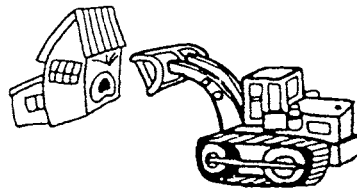
- 土地登記簿に記載してある面積と実際の面積が違うとき（地積更正登記）または、法務局の地図と現地が違うとき（地図訂正申し出）
- 登記簿謄本または登記事項証明書
公図が必要なとき
- 相談業務も行っています。事務所にお尋ね下さい。

建物を新築したときは

建物を建てたときは1ヵ月以内に“表題登記”の申請をしなければなりません。新築の表示登記をしないと、保存登記もできません。（従前の建物を取りこわしたときは滅失登記をしましょう。）



建物表題登記
建物滅失登記



●●●●●●●●●● 不動産表示登記は土地家屋調査士の業務 ●●●●●●●●●●

土地	関係
登記の名称	摘要
土地表題登記	道路、水路等、公有地の 払下げを受けたとき
土地分筆登記	一筆の土地を二筆以上に 分けるとき
土地合筆登記	二筆以上の土地を一筆に まとめるとき
土地地目変更登記	田、畑等を宅地などにし たとき
土地地積更正登記	登記簿の面積と、実測面 積が異なるとき

建物	関係
登記の名称	摘要
建物表題登記	建物を新築したとき 建売住宅等を買ったとき
建物表示変更登記	建物を増築したり、一部 を取毀したとき
建物滅失登記	建物を全部取毀したり 建物が焼失等のとき
区分建物表題登記	マンション等を新築また は買ったとき
建物分割・合併登記	二棟以上の建物を一棟に したり、分けたりするとき

◎詳しいことはお近くの土地家屋調査士事務所にご相談下さい。

◎職業別電話帳に土地家屋調査士欄がありますのでご利用下さい。

とちかおくちょうさし 山形県土地家屋調査士会

〒990-0041 山形市緑町1-4-35
☎023(632)0842 FAX(632)0841

・ 目 次 ・

★年頭のあいさつ	会 長 山 川 一 則	4
★年頭のご挨拶	理事長 田 中 忍	5
★支部長年頭挨拶		6
★国際地籍シンポジウム参加報告	事業・研修部長 菅 原 淳	10
★支部だより		
山形支部第 2 回研修会	山形支部 吉 田 清 美	12
北村山支部広報	北村山支部 高 谷 隼 一	12
米沢牛	米沢支部 齋 藤 幸 夫	13
「とうふ工房清流庵」	寒河江支部 齋 藤 寛 司	13
満喫したスポーツの秋	鶴岡支部 白 幡 広 樹	14
★年男に聞く		16
★領収証の様式の改正について(通知)		19
★新入会員に聞く		20
★会務報告・会員の異動		20
★訃報・追悼		21
★宮城青調会40周年記念祝賀会に参加して	山形支部 倉 知 慶 三	22
★出前講座開催	広報・社会事業部理事 高 石 隆	22
★お礼の手紙		24
★男の知らない女の話・女の知らない男の話		
『こんな医者じゃ困るぞ』	月刊「ほいづん」編集・発行人 伊 藤 美 代 子	26
★ほんのひとり言ですが…		
『信じるしかない！信じるしかない！信じるしかない！』	佐 藤 晶 子	27
★連載 とおる先生のホームページ		
『収益の認識基準』	奥山税理士事務所所長 奥 山 享	28
★マンガ『様々な事』	b y - H	29
★編 集 室		30

表 紙 写 真……大平 大物忌神社中の宮
裏表紙写真……道の駅とざわ



年頭のあいさつ

会長 山 川 一 則

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私が会長となってから1年7カ月が経ちました。この間、会員の皆様からは深いご理解とご協力のお陰をもちまして今日を迎えられましたことに心より御礼申し上げます。

昨年は、東日本大震災後の復興や、厳しい経済情勢から何とか乗り越えようと、皆が懸命に生きてきた年のように思います。

我が会においては、一昨年の総会で支部不要論や大幅な会費の削減などの意見があり、理事会や各支部での検討会等を重ね、一年をかけて見直しを行った結果、昨年総会の議案書のとおり事業が承認され、今日までに至っております。

5月の県総会から始まり、連合会総会に続いて東北ブロックの総会（今回は山形会担当）、8月には第1回目の業務研修会、9月にはこれまで数年間行われなかった非調査士の実態調査の実施。さらに10月には広報活動の一環として、今年の日玉事業である「出前講座」を天童南部小学校において、グラウンドに平板測量を用いて校章を描きました。測量をしながら小学生との触れ合い広報活動が出来ました。10月下旬には県立上山明新館高校においてOBでもある清野会員から、土地家屋調査士になるまでの体験談を通して広報活動が出来ました。小学校や高校での出前講座は、先生方や生徒からも大好評であり、初めての広報活動としては上出来だったのではないかと考えております。ご協力頂いた会員の皆様には御礼申し上げます。本当に有難うございました。来年度もこの出前講座を続けたいと考えております。

10月には札幌において全国会長会議と国際シンポジウムが開催されました。会長会議では、4分科会に分かれそれぞれのテーマごとに意見交換会が行われ、数多くの意見があり、これからは土地家屋調査士制度を維持発展させるために欠かせな

い重要な課題が多々あることが見えてきました。この解決策は、勿論連合会が対応しなければなりません、全国の調査士会員がしっかりと将来を見つめ、今必要なことを提案していかなければならないことを実感した会議でありました。会長会議の内容については報告書をご覧いただければと思います。

また、平成22年に立上げました「境界ADRセンターやまがた」が今年で3年目になります。これまで数多くの境界問題に関する相談や調停相談などに対応することにより県民の皆様には微力ながらお役に立てたのではないかと考えております。しかしながら、まだまだ県民の皆様には認知不足であり、今後ともより活用して頂けるような組織づくりと広報活動に力を入れたいと考えております。

今後の事業として、平成25年1月18日に第2回目の業務研修会、があります。東北ブロック協議会主催の事業として「認定調査士の将来を考える」と題しての講演会や新人研修会、そして、今年から開業するためのガイダンスとして土地家屋調査士試験合格者を対象に行われる予定です。

今年は、より良い土地家屋調査士制度とするために、先輩方が築き上げてきた60年余の歴史に甘んじることなく、国民の負託に応えられるよう精進していかなければならないと痛感しております。

そのためには、会員ひとり一人が研鑽し、住民との信頼関係を深めながら高い倫理観をもって業務を遂行すること、地域のために子孫の為にと自分のできることで社会に貢献して行くことが重要と考えます。

調査士会が、国民に信頼される組織であり続けられるよう役員はじめ会員の方々と共に精進したいと考えております。今年も皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

最後に会員の皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



年頭のご挨拶

理事長 田 中 忍

新年明けましておめでとうございます。

東北地方3県を襲った未曾有の大災害は衣食住に爪痕を残し、未だに復興への道は厳しい状況である。特に福島県原発による被害は多くの人々が帰る目途すら立たない状況であると言う。何とか故郷に帰れるよう早く策が講じられて普通の生活が送れるように願う今日である。

そんな中、東北3県で「法務局街区単位修正作業」が行われている。工期や作業内容の厳しい中での業務であり、他の3県は社員派遣の要請に応じる考えであるとの意見で一致した。

さて、山形地方法務局管内の法第14条地図作成作業は順調に進められており、2地区の社員に対して感謝申し上げます。このことは公嘱協会の存在意義に重大な影響を与えると同時に市民に境界杭の大切さや登記の必要を訴える事が出来る絶好の機会である。これからも14条地図作成の必要性を多くの方々に訴えて行きたい。同時に各地の社員や会員の皆様からの「地図混地域」の情報が必要であり、それが我々土地家屋調査士の義務であると考えます。今年も十分体を厭い、土地家屋調査士業務にまい進して行きましょう。



成長する二の滝



支部長年頭挨拶



今年も宜しく お願い致します

山形支部長
柏屋 敏 秋

新年おめでとうございます。巨人ファンの私にとって平成24年は満足できる年でした。しかし、これは野球観戦に限ったことで、仕事について言えば3年前より事件数が激減しており、昨年も回復はできませんでした。

私が測量会社に勤務していた30年前、土地家屋調査士と行政書士の資格を取れば左団扇の生活ができると先輩に言われたことがあります。その言葉どおりになれば今頃まだまだいい生活をしていることになりませんが、現実には……続きを書くと愚痴にしかありませんので、話題を変えましょう。

先日、山形市内の本屋に行ったら通信教育のカタログが置いてありました。土地家屋調査士がどのように書かれているのか、興味があったので覗いてみると、『専門性が高いので、取得後に独立開業して自分の力で稼いでいくことができます。全国の調査士の平均年収は一千万円以上に達しています』とありました。

この記事のとおりになってほしいものです。

さて山形支部の行事として会員の懇親に関するものもあります。法務局がコンピューター化されて以来会員同士顔を合わせる事が少なくなりました。それだけ懇親に関する行事は重要になったと思います。

皆様のご協力をお願いし、新年の挨拶いたします。



『一年の始まり』

米沢支部長
遠藤 良 徳

また新しい年が始まりました。皆様方はどのような新年をお迎えになったのでしょうか？

世の中全体にとっての新年・各家庭にとっての新年・自分自身にとっての新年。

自分自身の中にあっても仕事上における新年・社会的立場における新年・まったくの個人的事情における新年・etc……

色んな意味における新年があり、それらに付いてじっくり考えなければいけない筈であるが、近年の自分を振り返って見ると、忙しさに流され、知らず知らずの内に年を重ねて来た事に気が付く。

以前より新たな感慨や物事の区切りが無い儘に新年を迎えている。と言う様な内容の言葉を多くの口から聞く。

何がそうさせているのだろうか？

日間苦しく・大きな変化が異様な早さで世界を駆け抜けてゆく。人々は戸惑いながらも、その流れに流されてゆく。

便利ではあるが、高性能で素早い働きの最新鋭機器・世界の移動空間を狭くしてゆく高速交通ビークル。

これらの目を見張る発達が関係無くはない
と思えてならない。

流れは止められない。

昨年還暦を迎えた身として、今年は、調査士として・社会人として・家庭人として・一人の人間として……。真剣に考える年してみたい。



新年のあいさつ

新庄支部長

齋藤 真治

新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

又支部運営につきましてご理解とご協力を頂き感謝申し上げます次第です。

昨年は国内外に問題が山積する中、衆議院選挙が行われ乱立する政党間の中でどのような結末になるのか分かりませんが、国民の視点に適った政治をやってもらいたいと思います。

又相変わらずの景気低迷による登記事件数の落ち込みも続いており、事務所経営にご苦労されている会員も多いとお聞きしますが、過当競争になり業務の質を落とすことのないようにしてゆかなければならないと思います。

新庄支部では昨年より月に一度、市民相談室で無料登記相談を行うことになりました。広報活動を通じ調査士制度をPRし、市民より広く必要とされる存在になるようにして行きたいと思っています。

昨年の明るい出来事、スカイツリーの開業、

ロンドンオリンピックでの日本選手団のメダルラッシュ、iPS細胞でのノーベル賞受賞と元気づけられた事もありますので、今年は良かった出来事を思うように努めてゆきたいと思っています。

私事ですが東京タワーの完成が昭和33年で私の生まれた年でした。それがスカイツリーが出来第一線での役目を終えようとしています。私も体を労りながらやる年代に入った事を痛感するこの頃です。

最後に会員皆様のご活躍とご多幸をご祈念申し上げ年頭のご挨拶とします。



「茅ヶ崎市の分筆事件」

北村山支部長

宮林 晃

この度縁あって、茅ヶ崎市の分筆登記申請をした。元々山林だったものを、昭和35年に別荘地として分譲した土地106坪（既提出地積測量図なし。）で、坪100万、現在は隣接一体住宅地である。この境界確認について書いてみます。

西側、北側は市道で、昭和55年、56年作成の境界確定図、査定実測図が市に保管されている。境界確認証明願（申請人は私で良い。）を申請すると、市がこの図面のとおり（辺長及び幅員）境界標があるのか現地で確認し、ないとすれば市が設置、境界標に異常があれば設置替した後、境界確定証明書（測地2000座標値）を発行する。設置や設置替の際は立会せず、市が一方的にする。私としては楽だったが、ちょっと首をかしげた。しか

し、前の資料を忠実に採用するのは、北村山管内では見習うべきところである。

また、道路は公図では直線であるが、現地は15mに対して垂線0.6mの屈折があるので、最近法務局では筆界として認めないかもしれないと、市から情報を得た。早速、法務局に相談票を提出し、私の意見の通り、公図訂正することで回答を得た。筆界が不動産登記法に登場後、横浜地方法務局では、原始筆界は、公図の地番配列、概ねの形状が基本であるらしい。

地元の調査士に、境界確認書に印鑑証明書は必要なのか聞いたところ、「未だにそんなことやってるんですか。」であった。



年頭のあいさつ

寒河江支部長
長坂 恭司

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には常日頃より深い御理解と御協力を賜り厚く感謝申し上げます。今年も昨年同様よろしくお願い致します。支部の運営を預かって2年目となり、ようやく支部内のことについて全体的に見えてきたように思います。

一昨年の東日本大震災以降私達調査士をとりまく環境は大変きびしいものがあり、会員の皆様全員が苦勞なされていると思います。昨年の業務を振り返ってみると、受託事件は少しずつ減少し、反対に成果品に対する一般市民の方達の品質管理に対する意識が高まっているような気がします。特に地積測量図に対する意識は高い様です。今年の支部の目標

は東日本大震災で移動した基準点等について公囑協会とも連携し、再測の作業を進めていきたいと思います。最近の地積測量図は世界測地のものが増えてきましたが、世界測地系の地積測量図間で座標値等の一致しないものが時々見受けられる様です。

さて今年は十二支の巳年となりますが、会員、支部、県会一丸となり活力ある年にしたいと念じ、新年のあいさつとさせていただきます。



新年を迎えて

鶴岡支部長
長谷川 潤

新年あけましておめでとうございます。

皆様には益々ご健勝のことと思います。昨年11月突然衆議院解散、その後新党が乱立し国民不在の師走選挙となりました。当然ですが政治の停滞、雇用の不安、景気の悪化で今や国の借金が1000兆円に迫る借金大国になり、国民に約束したマニフェストはことごとく破られ、逆にマニフェストに一切なかった消費税増税法案が強行に可決され、国民は裏切られました。また外交では中国の尖閣列島領有権の主張に何ら対応もできない無能さにも失望させられました。しかし、年末に誕生した新たな政権には少なからず期待はしたいものです。

ところで、私こと、昨年11月末、還暦を一年過ぎましたが一つの区切りとして伊勢神宮正式参拝に表も含めて同級生16名で通称「お伊勢参り」の旅行に行きました。現地では、厄祓いの祈祷の受付後に団体で入場し、神楽殿に登殿しお祓いと雅楽が奏でられ、典雅な

神楽が捧げられました。この御雅楽奉納の後、皇族を迎えて行われたばかりの新嘗祭後の神主の行列を見る事ができ、その後内宮に向かい一般客で大混雑している脇を通され、神職のお祓いを受け、外玉垣の中に入りお参りする御垣内参拝（正式参拝）を行いました。事前に背広、ネクタイの着用を知らされていたのですが忘れた者がいて、彼は通されませんでした。代表者の私が白玉石の上に通され、二礼二拍一礼の参拝を行い、神に近付くことが許される最短距離にいる事を実感できました。その間僅か5分位かと思います。子どもの頃に親に聞かされていた「お伊勢参り」を私自身が体験する年代に入ったことを痛感させられました。翌日向かった和歌山熊野那智大社の宮司によると「今年の干支「巳」は商売繁盛を意味していて、多くの人が心身ともに満たされ、災害のない年であってほしい」と話していました。

年々年は重ねていくがその重ね方が大事ではないかと思います。「動かなければ動けなくなる」この言葉は確か当会相談役松田良男大先輩のよく口にする言葉で私も大好きな言葉です。松田先生の年齢は存じ上げませんが、元旦には雪山に登り、スキーも楽しみ常に体を動かし、又、鶴岡・酒田両支部で開催したソフトに1人でも参加して下さり非常に積極的かつ行動的な大先輩が身近にいます。見習わなければといつも思います。我々調査士は経済的な保証はないため、健康が1番で、仕事が2番かと思っています。（でも仕事が1番の方もいると思います）

最後に県会員はもとより、我が支部会員の皆様の益々のご活躍と健康を祈念し、新年

の挨拶とします。「動かなければ動けなくなる」私は今年も元旦マラソンからです。



年頭あいさつ

酒田支部長
下村 宏

新年明けましておめでとうございます。

初めに、今年こそ会員皆様・特に酒田支部会員皆様が健康で仕事で潤う1年でありますように祈願します。

支部長として2年目となりましたが、まだまだ試行錯誤しながら支部運営を行なっております。支部会員皆様のご協力並びにご助言をよろしくお願いします。

さて、昨年、年頭挨拶でも記載しましたが、酒田支局管内の昨年の不動産登記件数が1万件を切る横ばいの状況です。消費税増税に伴う特需の気配が見え始めようとしてますが、その後の落ち込みを考えると土地家屋調査士の新たな分野の業務拡大が必要ではと考えます。昨年の研修で、認定調査士・不動産登記法第14条地図作成作業の研修を行ないました。表示登記業務のみならず土地家屋調査士の業務分野は広げられるのではと考えます。

支部運営に関しては、必要最小限の事業にとどめて今年度運営しております。初めに記載したとおり、試行錯誤しながらの運営ですので、支部会員皆様より前向きで忌憚のないご意見を年度末に頂きたいと考えます。

支部運営をよりよいものにと心がけながら遂行したいと思いますので、今年1年よろしく申し上げます。



国際地籍シンポジウム参加報告

事業・研修部長 菅原 淳

国際地籍シンポジウムは、地籍学及び実務の進歩普及を図る目的で、日本（土地家屋調査士連合会）、韓国（大韓地籍公社）、台湾（中華民国地籍測量学会）を核として設立した国際地籍学会が主催するもので、開催地を2年毎の持ち回りで実施されています。



第5回は京都で開催されており、山形会から多くの方が参加したようでした。

平成24年10月19日行われた第8回国際地籍シンポジウムは、メインテーマを災害からの復興と掲げ、札幌グランドホテルで開催され、今回は山川会長と私と2名が参加しました。

以下記憶に残った点を報告したいと思います。



来賓の挨拶、連合会会長挨拶が終わり、基調講演として津波災害後のインドネシア（アチェ）と日本（東北）における土地権利の擁

護と回復と題し元吉備国際大学教授・元JICA専門員の坂本勇氏の講演からスタートしました。



坂本氏の講演内容は土地家屋調査士会の平成23年9月号に掲載されているものと、ほぼ同じ内容で話された。権利の基本となる台帳が津波にのまれ侵食されてボロボロになり判読できないようなことになれば、復活させることは容易にできず、長い期間権利が不明確な状況が続くことになりかねない結果を招く。インドネシアでは危うくその状況になりかけていたが、坂本氏らの懸命な働きかけにより難を免れた。

そしてその経験は、東日本大震災の直後から生かされ、宮城、岩手の法務局の簿冊類は被災法務局の職員の迅速な初動行為により現場から搬出され、その後素晴らしい技術により見事に修復されている。

ただし法務局を除けば搬出された公文書は非常に少なく、市町村の簿冊等の復活は容易ではないであろうと話された。

研究論文発表は(1)災害復興に向けた地籍・政策・教育の促進(2)災害における地理空間情

報の活用(3)災害に対する地籍測量と地図作成技術の革新の3分科会に分かれ発表された。

一人の発表時間は25分となっていて、日本からは岩手会の会長をはじめ6名、韓国、台湾から6名の総勢18名の発表がなされた。会場が2つに分かれていたため、9名の発表しかを聞くことができなかったのは、残念なところであった。

日本の発表は、日本人3人目として岩手会の会長が災害復興に向けた地籍・政策・教育の促進－被災地から感じたことと題し考察を述べた。論文というより感想である、各国から多くの支援があり大変感謝していると、しかし最後に彼の言った、いまだに復興は進んでいないんです……との言葉が心に残った。



なお日本人の発表内容は以下のとおりです。

1. 兵庫会三嶋裕之会員 災害復興に向けた地籍・政策・教育の推進
2. 長野会宮下和美会員 災害における地理空間情報の活用－防災システムの一翼を担う
3. 岩手会会長菅原唯夫 災害復興に向けた地籍・政策・教育の促進－被災地から感じたこと
4. 兵庫会藤井十章会員 大震災への備えと地積測量図の作成
5. 連合会研究所研究員今瀬勉 3D画像地図アーカイブによる災害対策

6. 旭川会会長山谷正幸 災害における北海道の公図活用

韓国・台湾の発表者は、大学において地籍学を研究している大学の教授等が主であった。地籍の制度としては3カ国共通する点があるようだが、現在韓国・台湾は平面的な地図の利用だけではなく、そこに様々な情報を組入れる研究を進めているようである。

日本には韓国・台湾のように大学に専門の地籍学部もないわけであり、研究利用の面では両国に遅れをとっているのではないかとの危惧を感じました。



いずれにしろ地震国の日本と台湾そして韓国をふくめ地図（地籍図）の十分に正確な整備がなされなければ、災害時における的確に利用できないのは3国共通していることではあるようです。

本当に早い時期の地図の整備が求められているのです。

シンポジウム終了後の夕刻6時から、札幌会の主催による懇親会がすすきのにある「開陽亭」で開かれ、会長とともに参加しました。活イカの有名なお店のようでした。各県夫々2, 3名の参加があり、全国各地の土地家屋調査士の方々との交流を深めることができました。

支部だより



山形支部 第2回研修会

山形支部
吉田 清美

平成24年11月9日（金）、午後2時00分より山形国際ホテルにおいて、第2回研修会が開催されました。

研修内容は以下の通りです。

1. ADR事例研修

講師 渡辺 寛様
岩井 和彦様

内容は、土地家屋調査士ADR成立の背景、境界ADRセンターやまがた設立までの経緯、相談、調停件数、センターの手の流れ、その他、説明して頂きました。

平成22年2月22日に設立後、問い合わせ件数は、1年目は25件、2年目は4件、3年目は2件と少なくなっているのが現状のようですが、現在まで、数々の研修会を重ねADRセンター設立、運営を行い、又、法務局職員を対象に研修会を開催など大変ご努力されていると思われました。今後は、国民の信用を得る為、ADRの認証を得られるようにしていただければと思われました。

またADRセンターやまがたの目指すものとして土地境界の紛争解決だけでなく、良好な隣人関係の構築をも目指します。このように両者が合意成立し、前より良い人間関係に

つながれば理想と思います。私はまだADRを利用した事はありませんが、今後、筆界特定、と同様に益々なくてはならないものになると思います。今回ADRの活動内容にふれる事ができた充実した研修会になりました。

最後に、第2回研修会の準備をして下さいました事務局の皆様、講師の皆様へ感謝申し上げます。



北村山支部広報

北村山支部
高谷 隼一

北村山支部では、6月から研修会等の行事が全くないので特別の報告はありません。

そこで今回は、私事ではありますが11月22日（仙台市青葉区 ホテル法華クラブ）に開催された宮城青年調査士会40周年記念式典に参加してきたことの報告をしたいと思います。

山形会では、青年調査士会なるものが現在進行で活動していない（何年か前まではあった？）ので、山形支部岩井会員、倉知会員、米沢支部梅津会員と私とで山形会有志として参加してきました。

40周年ですから、昭和40年代から活動していることになり、山形会でも最近取組んでいる出前授業や講演を行い、調査士の知名度アップをはかっているそうです。

山形会は勿論ですが、他県でも若手の入会者が減少しており、20代の調査士は数人しかいないというのが皆の将来の悩み（調査士制度の存亡）のようです。

式典では、歴代会長が表彰され、祝賀会ではフラダンスなどの余興がありました。

新人研修会やADR特別研修で一緒になった他県の会員とも再会でき、仙台の夜を満喫し、情報交換できました。

また、このような機会があれば参加したいと思います。



米沢牛

米沢支部

齋藤 幸夫

最近、年末年始になると、「大間のマグロ」が話題になります。昨年の初セリの価格が270kgで5400万円、1キロ当たり20万円だったとか。大間町には、さぞや「マグロ御殿」があるのだろうなと思い、大間町に行くことになりました。

大間港の「超マグロまつり」で、行商のオバチャンに聞くと「地元の間人は大間のマグロは高く食べられない」とのこと。

大間港の記録440kgを釣り上げた漁師の店で夕食。大トロ丼5,000円也、その店で440kgを釣り上げた話を聞きながら食事、1本釣りの漁船1艘8000万円、延縄漁船については、1億5000万円から2億円とのこと。その船で4日漁に行くとタンクローリー1台分の燃料を使うとのこと。「御殿」どころか、マ

グロ一本で生計立てている人はほとんど無く、「イカ」漁や「コンブ」漁を併せてやっただとか。

私は「米沢牛」の産地に暮らしていますが、「米沢牛」はなかなか食べられません。そして生産農家も「御殿」に住んでいるわけではありません。どこか似ているのを感じました。

さて、今年の「大間のマグロ」は初セリでどんな値を付けたのでしょうか。



「とうふ工房 清流庵」

寒河江支部

齋藤 寛司

私が住む寒河江には、地元の良質な大豆と月山から流れでる自然な湧水を使用し昔ながらの製法を守り続けて豆腐作りをしている豆腐屋があります。今回はその豆腐屋『住吉屋食品』の工場に隣接しているお店『とうふ工房清流庵』を紹介してみたいと思います。



まず店内に入ると、開放的でゆったりとく

つろげる落ち着いた景観に自慢の豆腐はもちろん、豆腐・豆乳を使ったヘルシーなお惣菜やスイーツがたくさん陳列されており、一歩足を踏み入れただけでお客様の目を楽しませてくれます。

また、店内にはカフェスペースも設けられており、お惣菜や豆腐のデザートを堪能する事も出来ます。コロッケなどの揚げ物は注文をしてから揚げしてくれるのでアツアツの出来たてを食べる事が出来るのです。

そして、敷地内には豆腐に使用している月山の湧水が湧き出ており、いつでも自由に持ち帰ることも出来るという、とてもありがたいサービスもあります。

ここ数年、健康診断の結果も気になる年齢になって来たという事もあり、体に優しいヘルシーな健康食品をと思い、何度か足を運び色々食してみました。私が特にお薦めしたいスイーツは、おからを使ったドーナツです。甘すぎず、飽きの来ない懐かしい味がして、3個入りで200円と値段もとてもリーズナブル。他にもミニ豆腐ソフトクリームが100円などと一人で行っても、家族で行っても楽しめる寒河江のお薦めスポットです。

寒河江に来る機会がありましたら、是非一度足を運んでみて、心も体も癒されてみてはいかがでしょうか。



満喫した スポーツの秋

鶴岡支部

白幡 広樹

毎年、恒例となった鶴岡・酒田両支部合同のソフトボール大会も今回で5回目を迎え、10月13日に鶴岡市西部球場で開催しました。

以前より、内陸合体メンバーを募り、3チームの三つ巴の戦いで盛り上げようと考えましたが、一昨年は、雨男が大雨を降らし、折角内陸から多数の方々に来てくださったのにやむなくボーリング大会に。今年も昨年同様、前日夜半の雨で、開会が危ぶまれましたが、昨年酒田支部の方々グラウンドの水溜りの水をスポンジで吸い取り、整備してくれて開会出来た事を思い出し、午前中に役員で同様に整備、なんとか開催することができました。内陸からの参加者は、松田良男先生一人だけでしたが今回で3回参加して下さり、酒田チームに加わって大いに汗をかいて楽しんでもらったと思います。

さて、今年の結果は、17対12で鶴岡チームが昨年の雪辱を果たすことができました。勝利の立役者は、今回初参加の鎌田悌治会員の補助者、樋渡さんです。地元、余目のSBチームで活躍している現役のスラッガーでありました。助っ人のもう一人は、司法書士の市川さんで、初めてのSBと言いながらも奮闘してくれました。普通7回で終了なのですが、9回までやり、更に再編成チームで3インニングの試合を行う、まさに疲れを知らないオヤジ達の日頃のストレス発散の格好の場と

なりました。小真木の湯で汗を流した後の懇親会が大いに盛り上がったことは言うまでもなく、来年の酒田大会の大成功を誓い、両支部会員の更なる親睦を深める事ができました。

Team	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Total
酒田	0	0	0	8	4	0	0	0	0	12
鶴岡	3	1	0	4	1	6	2	0	X	17

10月21日の日曜、第2回の42.195kmリレーマラソンIN山形が山形市西公園で行われた。土地家屋調査士鶴岡支部として、長谷川支部長他四名が参加、見事に完走することができました。

1周2kmのコースを襷リレーでフルマラソンするものです。支部員のみでの参加予定で一度は練習もやり、まずは完走を目指そう等と話していたのですが、一人は法事で、一人は体調不良、又一人は酒田支部とのSB大会で爪が割れて出血するアクシデント。既に大会にエントリーをしており、出場できるか辞退しなければならないのか絶体絶命のピンチに。それでも諦めないのが我らが長谷川支部長。支部を超えて会員に声掛けし、応援予定の山川会長も急遽、1周だけならと参加。的場さんも会長が走るならと結局2周ずつ走って頂き、菅原淳さんからも参加協力を得て、4時間5分かかりましたがなんとか完走できました。ラスト195mは4人が手を繋いでのゴール。長谷川さんの熱き思いが結実した感動の瞬間でした。

大会中、土地家屋調査士会鶴岡支部のチー

ム名が会場内に何度もアナウンスされた事と支部で作成した紫地に白字の幟旗は最高の広報宣伝になったと思います。鶴岡支部のマラソン愛好家達は、健康増進のためにも長谷川支部長を先頭に支部の幟旗を高く掲げて明年も走り続けます。



42.195km Relay Marathon

山形市民スポーツフェスタ
第2回 42.195kmリレーマラソンIN山形
完走証

総合順位: 55 位
部門名: マスターズ 部門別順位: 3 位
ゴールタイム: 4時間05分50秒139
No: 50
チーム名: 土地家屋調査士会鶴岡支部
選手名: 長谷川 浩 白根 広樹
 山川 一則 菅原 淳

42.195kmをチーム全員で力を合わせ完走され、素晴らしい成績をおさめられました。その栄誉をたたえ、これを証します。

平成24年10月21日 (日)

山形市民スポーツフェスタ実行委員会
会長 市川 昭男

年男に聞く



年男の 反省と抱負

北村山支部
高谷 隼一

新年明けましておめでとうございます。今年で36歳、3度目の年男となりました。

自分が30代になったことも実感がありませんが、アラフォーに突入したことも信じられません。

高校を卒業したころは、「30代半ばといえは、随分年上の人。仕事でも中間管理職、家庭においても小中学校の子供がいてもおかしくない年齢、自分もいつかそんな年になるのかな？」とぼんやりとしたイメージしかありませんでした。

ところが、自分が思っていた30代とは、全く違う現実。本当に情けなく感じます。

高校卒業から、約倍の年月が経過したと考えると、何も考えず、ノンベンダラリンと過ごしてしまったと猛省するしだいです。

このままだと、「あっという間に還暦、死に至るのでは、」と不安になります。

本当に時の流れは残酷です。

ただ大きな病気、けががなく、健康に過ごしてきたことは、家族あってのことなので、家族には、感謝の思いしかありません。

両親も還暦を迎え、祖父母も80代半ばとなります。これまでの甘えきった私生活を反省し、今度は、私が家族を支えられる一家の大黒柱となれるよう、努力していきたいと思ひます。



雑感

酒田支部
伊藤 達也

今年で36歳。12年前より変わったことといえばネット社会となったことに尽きます。自分もそうですが、何事もまずネットで詳細に情報を集める人がものすごく増えています。依頼者や隣接者も然り。しかしネットの情報はすべてが正しいとは限りません。頭でっかちにならず、情報の真贋を見極めるのが重要ではないでしょうか。

また、今では一人一人が自分の意見をブログやツイッターで発信でき、社会全体へ影響しうるツールを持ってしまったといえます。このツールを持ったゆえに私たちは業務においてリアルタイムに批判的となりうる可能性があり、この先これらの傾向はもっと先鋭化すると思ひます。

社会全体が不安定になり、何事にも明確な「答え」を欲している人が増えていると感じます。いままでもそうですが、私たちの業務においては明確にその根拠を示し、相手ですっきりするように日々勉強し経験を積む必要があるのではないのでしょうか。

基本的なことですが、親切・丁寧に対応し、想像力を持って接することを心がけて今年も走り出そうと思ひます。



年男を迎えて 2013

米沢支部
島 津 賢太郎

新年明けましておめでとうございます。

土地家屋調査士として開業し3年目を迎えております。昨年は14条地図作成米沢に参加させて頂きました。夏場の暑い中、午前、午後と立会をしました。私の一般業務では1日中立会を行ったことが無く、精神的にも体力的にもとてもハードなものでした。立会がやっとのことで終わったのもつかの間、続いては測量でした。こちらの作業も立会以上に体力的にはとてもハードでした。しかし測量の精度は素晴らしいものが出来たと思っています。その理由としましては米沢14条総括、技術主任者をはじめ先輩方の計画が綿密なものだったからで、計画のとおり行えばおのづか結果はついてくるシステムとなっていました。

14条地図作成米沢はまだ終わってはいませんが、これだけ長い期間同業者の方と仕事できてとても楽しかったです。私にとってはこの仕事を始めて、初めて楽しく仕事できた瞬間だったかもしれません。ありがとうございました。

今年は3回目の年男、今まであまり意識したことはありませんでしたが、良い機会です。人間的にまだまだ未熟ですので例年以上に、人間的に成長できるよう日々努力していきたいと思っております。



還暦を迎えて

米沢支部
横 山 幸 造

新年あけましておめでとうございます。

年男としての原稿依頼がありましたが、私の苦手の分野の一つでもあり（かと言って得意分野も無し）、思い悩んでいるところでございますが、せっかくですので、思いつくまま書いてみたいと思います。

還暦などとはまだまだ先のことと思っておりましたが、今年は正にその年になります。不思議な気持ちであり、また信じられない気持ちです。

私が若い頃、還暦を迎えられた方々を見ると、随分としっかりとした大人（老人？）と思っておりましたが、いざなってみると、私自身はまだ若い気分しております。もっとも端から見れば年相応でしょうが……

思い返してみますと、26才で調査士会に入会してから34年になる訳ですが、色々なことがありました。

資格を取るための勉強をしていた頃、同じ資格を目指す友達と合宿した事が思い出されます。朝食を取って勉強、昼食を取って勉強、夕食を取って勉強、寝る前にチョット一杯あったような無かったような、よく勉強したなア……

資格を取ったら3人目の子供が欲しいと思っておりました。今は子供3人皆結婚し、孫は6人います。かわいいものですね。

それと20年近くも前のことですが、山の測量に言った時、1日目は立会してなんと静か

ない所だと思い、こんな所に住んでみたいものだと思って、2日目補助者（妻）と2人で測量に出かけました。視線を感じ振り返ると、ジーンとこちらを見ている物がある。カモシカだった。大分離れているが、結構デカイし角もある。チョット危ない気がした。最初は良いところだと思って測量していましたが、車の音も何の騒音も聞こえなくて、俗世間から離れて不安になり、測量も終わり早々に引き上げて、あそこには住みたくないという2人で語った事を思い出します。

還暦を迎えて、今年からは事務所半分、農業半分でやって行きたいものだと思っています。昨年からは野菜作りに挑戦しております。きゅうりやナス・トウモロコシ・スイカと結構収穫したものの、トウモロコシとスイカの半分は、カラスとタヌキのご馳走になってしまいました。秋には白菜・ネギ・大根等々収穫しましたが、なかなか難しいものです。

皆さんが「調査士には定年がない」と言っておられますが、私も健康に留意して、もう少し続けて行こうと思っています。

どうぞ皆様のご指導、よろしくお願い致します。

巳年生まれの会員

会 員 名	支 部 名
薄 衣 正	(酒田支部)
富 樫 清	(酒田支部)
五 戸 典 次	(鶴岡支部)
藤 井 國 雄	(米沢支部)
佐 藤 正 嗣	(新庄支部)
安 達 仁 律	(山形支部)
三 浦 良 一	(山形支部)
荒 井 啓 行	(山形支部)
横 山 幸 造	(米沢支部)
阿 部 章	(山形支部)
富 樫 正 志	(北村山支部)
佐 藤 仁	(酒田支部)
高 石 隆	(米沢支部)
庄 司 浩 治	(山形支部)
奥 山 広 行	(寒河江支部)
伊 藤 達 也	(酒田支部)
高 谷 隼 一	(北村山支部)
島 津 賢太郎	(米沢支部)



領収証の様式の改正について(通知)

日調連より、領収証の様式改正について、下記の通知が届いておりますのでお知らせいたします。

記

「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成25年1月1日から施行されることから、所得税の源泉徴収義務者は、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間に生ずる所得について、源泉所得税を徴収する際に、復興特別所得税(源泉徴収すべき所得税の額の2.1%相当額)を併せて徴収し、納付しなければならないこととされた。

これに伴い、土地家屋調査士の業務報酬に係る源泉徴収も対象となることから、連合会会則施行規則第17条第3項に規定する「領収証」(附録第9号)の様式について別添のとおり改正された。

なお、旧様式の領収証は、平成25年1月1日以降も改正部分(「×1.021」)を加筆することで使用可能とする。

領 収 証					
下記のとおり領収いたしました。(請求書発行日)					印紙税法第5条別表第1の17号の規定により非課税
平成 年 月 日	平成 年 月 日	山形県土地家屋調査士会 事務 所			
①+⑥		山形県土地家屋調査士会 事務 所			
金		円			
所 在 事 件 名					
項目別	種 別	数 量	報 酬	数 量	報 酬
1.	調 査 業 務		円		円
2.	測 量 業 務	m		m	
3.	申 請 手 続 業 務				
4.	書 類 の 作 成 等				
5.	相 談 業 務				
6.	材 料 費				
7.	旅 費 交 通 費				
小 計					
①	合 計 額	円			税込
②	内 消 費 税 額				消費税合計額
③	税 抜 報 酬 額				①-②
④	源 泉 所 得 税				(③-10,000)×10% ×1.021
⑤	差 引 金 額				①-④
⑥	登 録 免 許 税 ・ 印 紙 代				
	立 替 金				
小 計					
合計受領額 ⑤+⑥					受託番号 第 号

山 形 県 土 地 家 屋 調 査 士 会

旧様式の領収証を、半額の300円で頒布いたします。

新入会員に聞く



新入会員に聞く

米沢支部
丸川 好美

会員の皆様、この度10月から米沢支部に入会しました白鷹町在住の丸川好美と申します。現在、私は55歳で建設会社の技術者として勤めております。実務の経験はまったくなく、これからいろんな研修に参加し、また会員の皆様との交流からいろんなことを学んでいきたいと思っております。どうぞよろしく願います。

私は以前から仕事で調査士の方との関わりもあって、いつからか登記の仕事をする調査士にあこがれ、自分もなりたいと強く思うようになりました。そして何度か試験の参考書は準備するものの結局絶対に受からないというあきらめから試験までは挑戦することもなく20年以上という年月がたちました。今思え

ば、挑戦しなかったことを本当に悔やんでいます。

その後、勤めていた会社の倒産そして再就職したものの建設業界の不況ということもあって3年前心機一転、昨年やっと念願の試験合格を果たしました。試験勉強は辛く本当にうれしかったです。

しかし、現実的に試験に合格はしたものの経験のない私にとって本当に大変なのはこれからだどつくづく感じます。あるのは若干の建築と測量の知識くらい、正直不安な面や戸惑うこともたくさんあります。まして調査士をとりまく情勢もかなりきびしいと伺っております。

しかし、私が調査士を目指した思いを忘れずに、調査士としての倫理、職責を肝に銘じ地域に少しでも貢献できるような調査士となるべく地道に焦らず努力し前に進んでいけたらと思っております。

皆様御指導、御鞭撻よろしく願います。

会務報告

10月

- 18日 } 第1回全国会長会議・
- 19日 } 地籍シンポジウム 於札幌市
- 20日 } 山川会長・菅原副会長
- 25日 出前授業 於県立上山明新館高校
- 26日 全国一斉不動産表示登記無料相談会

11月

- 1日 避難訓練
 - 〃 会館管理運営委員会
 - 2日 } 東公連通常総会 於福島市飯坂温泉
 - 3日 } 山川会長
 - 6日 中古住宅流通促進事業説明会
- 今野常任理事

- 9日 第8回常任理事会
 - 〃 中間監査
 - 14日 法テラス平成24年度山形地区地方協議会 東海林副会長
 - 20日 境界鑑定委員会主催第1回研修会
- 「JA共同の杜」

12月

- 4日 第9回常任理事会
- 〃 支部長会議

会員の異動

◎補助者解職

- 庄司つや子 (酒田支部) 佐藤 正道
- 前田 潤一 (寒河江支部) 板坂 芳秋

訃 報

平成24年10月12日逝去



會 田 忠 三
(山形支部)

昭和59年1月11日登録(第1068号)

平成7年～平成15年 広報委員

平成9年～平成15年 広報委員長

平成15年～現在 山形支部理事

【表彰歴】

平成6年5月26日 山形県土地家屋調査士会会長表彰

平成19年5月31日 山形地方法務局長表彰

平成24年7月12日 日本土地家屋調査士会連合会

東北ブロック協議会長表彰

追 悼

山形支部 伊 藤 隆 一

オンライン申請でまごつき、會田さんに電話して、教えてもらい、無事申請してほっとしていた時、事務所の窓外に會田さんが現れたのだ。髪が逆立ち、ヒゲはかなり伸びていた。私は魂消て、椅子から思わず腰を浮かした。いつもの柔和な笑顔で、“大丈夫でしたか？”と言ってくれたのでした。“おかげ様で送れました。ほんとうに申し訳ない、具合悪いのに”と言うと、静かに笑いながら“良かったね”と言ひ残して帰ったのでした。私はその後ろ姿に頭を下げながら、なんと这个时候に電話などしてしまったのだろうと後悔しきりでした。そして、なんとという優しい人なのだろう、なんとという強い人なのだろう、なんともの凄いなものだろうと思ったものでした。自分だったら、体調が悪ければ人のことにかまっていられないと、話にのることは

なかったと思うのに。會田さんは、困っている人を放っておけないのだ。思うに會田さんは調査士の仕事においてどんなに悩み苦しんだか、それだけに困っている人がいると、自分の仕事はさておき相談にのってしまうのだ。

その日に、會田さんは入院した。最後になる入院だった。入院して初めの頃は歩けたがしばらくして、歩くことすら出来なくなり、すごく小さくなってしまった。枕元の沢山の本の中に仏様の本も混じっていた。なにを、なんと話してよいかわからなかった。心の中で、ただありがとう、ありがとうさまと繰り返すばかりだった。悩みの無い調査士は、いない……。會田さんが亡くなられたと聞いたとき、“われ等調査士、結びはかたし”という調査士の歌が何度も何度も浮かび聞こえた。



宮城青調会40周年記念祝賀会に参加して

山形支部 倉 知 慶 三

平成24年11月16日午後5:00より、宮城青調会創立40周年記念祝賀会へ出席してきました。東北各県から大勢参加され会場も大変賑わっておりました。宮城会においては先の大地震があり、多くの障害を乗り越えてこの度祝賀会を開催されました。

会場は終始和やかな雰囲気、各先生方の祝辞の最中も笑いが絶えない大変楽しい祝賀会でありまして、私個人としては来年も是非参加したいと思えるものでした。

また、補助者時代の勉強仲間との久しぶりの再会にも大変感動し、苦勞した受験の話等をいろいろと話せたこともいい思い出になりました。

私は次の日現場作業がありましたので、早めに帰りましたが、次回の参加ではゆっくり宿泊して更なる交流を深めたいと思います。



出前講座開催

広報・社会事業部理事 高 石 隆

日 時 平成24年10月25日
午後1時30分から2時30分
会 場 山形県立上山明新館高校
対象者 情報経営科 1・2学年 80名
演 題 「土地家屋調査士の仕事
～私がこの仕事を選ぶまで～」

講 師 清野政明 土地家屋調査士
大泉俊治 土地家屋調査士

県立上山明新館高校から「高校時代の進路決定について悩んだことや、大切に考えたこと等の話を伺い、自分の進路決定に役立てる。

また、土地家屋調査士という仕事の内容を理解するとともに、社会が求める人材に近づくために高校時代に培っておくべきこと等」を話していただき、出前講座を受け入れていただき、上山明新館高校のOBである清野政明氏を講師に、今年度の広報・社会事業部の事業計画に掲げていた、出前講座を実施しました。



清野氏から中学生時代はブラスバンド部に所属してからは何事にも積極的に取り組むようになったことや、「わたあめ」と先生からつけられたあだ名の由来、気になっていた優秀な女の子と同じ学科別クラスになるため、一生懸命勉強に努力したことや、先生から高校進学を勧められたこと等を話していただいた。



上山農業高等学校へ入学し、蚕室を改良した寮では先輩には絶対服従の厳しい生活や、生徒会活動では登校時の着帽廃止に先生方と交渉した苦労話を伺った。

卒業後は農業を行おうと思っていたが、先輩や周りの影響から測量専門学校で1年学び、山形市内の測量会社に就職したが、会社を選ぶ要素として株に着目した点に学生たちにはどのように捉えたのだろうか。会社には9年間在籍し年間の休みも7日程度で毎日忙しい日々を送ったが、先輩からの悪さがきっかけとなり退社。その後、土地家屋調査士事務所に就職し5回目の試験で土地家屋調査士試験に合格し独立開業した。色々な場面で多くの人に出会い影響されたが結局良いことも悪いことも自分で選んだことであり、どんな結果にも責任を持つことが大切なことを教えていただきました。

大泉氏からは時間も押し詰まっていたため、土地家屋調査士の仕事の概略を説明していただいた。今話題の魚釣島の地図、登記簿を見てもらい所在、地番、地目、地積の説明を行った。また実際の仕事として境界について、土地分筆、建物の新築、増築、滅失について説明し出前講座を終了しました。

学生たちは無駄口を話すことなく、まじめに聴講していただきました。出前講座が学生たちの進路の一助になり、また土地家屋調査士という言葉覚えていただいただけでも今回の目的を満たしたものと思います。



お 礼 の 手 紙

測量の先生へ

天童南部 五年 今田 祐莉杏より

この前は とても 素晴らしい 体験 を もて くださり
 ありがとうございます。私達は トリガード という 機械 を 使
 わせて もらいました。私は トリガード を 使ってみて 昔の 合
 とも 大変 だと 思いました。そして すれ たら 変な 形 に な
 ってしまう ので しっかりと 作業 する こと を 思いました。私は 測量
 の 時 使う トリガード に びっくり しました。あんな に 重い トリガード
 を 軽々 使えて びっくり しました。でも それ だけ には 大変 な
 お 仕事 を して いる こと だと 思いました。私は 完成 した
 校章 を 見ると とても きれいに 校章 が 書けて いて 自分 ども
 びっくり しました。でも きれいに 書いた のは 測量 の 先生 が 教
 えて くださった からです。教えて くださり ありがとうございます。

測量の先生へ

天童南部 五年 小笠原 朝飛より

私は 測量 を はじめ ました。そして トリガード の
 ワンド にも おし を 大きく かく なく なく とも おし を
 書きました。トータル ステーション を おし とも おし
 の 場所 にも とも ちか ず かに いる よう に おし を
 とも おし とも 思いました。おし を 書く こと は
 トリガード という 機械 には かく なく なく とも
 おし を かく こと ができる こと にも 大変 だと 思
 いました。私は メジャー を かく なく なく とも
 かく こと には トリガード を 使 ました。
 私は かく なく なく とも かく なく なく とも
 かく なく なく とも 思いました。おし を かく なく なく とも

男の知らない女の話 女の知らない男の話

こんな医者じゃ困るぞ

月刊「ほいづん」編集・発行人
伊藤 美代子

年を取るのと併せて身体のあちこちが悪くなるのは誰でも同じ。だがいい医者に巡り合えるかどうかで「病人ライフ」を左右することになる。

60歳を過ぎた我々は健康食品や医者の話で盛り上がる。イケメンの男性医師ならなおさらだ。

「でも最近の大きい病院ってなんだかおかしくない？」

と話を切り出したのは血糖値が高いと悩んでいるS美だ。山形市内で一番大きな病院に行って「あの一背中とおなか痛いのですが」と切り出したら、担当医は「あっそう」と言ったきりなんだと。

「触れもしないであっそうはないでしょう。私が痛いと言っているのに。でもそのまま帰ってきたのよ」

その後何度か同じ医師にかかったが、答えは「あっそう。ご飯の食べ過ぎでしょう」とそっけない。話しているうちS美はだんだん興奮してきた。

「血圧が高いからと同じ病院の医師に回されたんだけど、その人は血圧を測るだけ。私が痛いと言えとやっぱり『あっそう』なのよ。一体何だと思おう？」

誰が聞いてもおかしな話だ。第3次病院は難しい病気の人がかかるので紹介状がないと別料金がかかる。しかし紹介されて受診したのに「あっそう」と聞き流されてはたまらない。S美は懇意にしている開業医を受診した。痛みは膀胱炎にも原因があったようだが、完治はしていない。話を聞いた開業医は烈火のごとく怒り、「院長に投書をしなさい」とけしかけた。

たまたま血圧の担当医が休みで代診の医師が診てくれた。事情を話すと「ここで検査をしてもい

いのですがすごく混んでいて予約がずっと先になってしまうのですよ。どこか開業医のほうがいいのではないですか」。

なんだかおかしい。大病院は単品しか売

らないブティックなのか。しかもパソコン画面を見るだけで患者の顔は目の端でちらりと見るだけ。質問をすとうとうしがる。せめて痛みの原因を取り除くための検査はすべきだろう、と話を聞いた我々は怒った。

S美がその後受診したら、担当医は当分休診と言われた。薬剤師この話をしたら「最近医者で心療内科にかかる人がとても多いんですよ。病院勤務の方が多そうですね。特に産婦人科が」というではないか。

我々のような口やかましい患者がいたら医者も扱いづらいだろうと少し同情はしたけど、やっぱり納得できない。

そのS美が入院してしまった。腹痛が続いて救急車で運ばれたようだ。検査の結果腸閉塞のようなものを起こしたらしい。あの痛みはその前兆だったのだ、きっと。手術で元気は取り戻したが、患者の訴えを第3次病院としてきちんと受け止め検査をしていたらこういうことにはならなかったのではないかと思う。

「勉強ばっかできたって肝心のことがわからない医者では困るのよね。痛いから病院にきているのを忘れてるんだろうか」

とS美は怒った。ちゃんと説明能力を身につけないと医者も落第なのだともう。そりゃそうだ。イケメン医師かどうかは二の次。ちゃんと怒らずに話を聞いてくれ、丁寧に説明でき、質問に答える医師がいいなあ。

健康に気をつけ、万が一病院にかかるようならいい医者と巡り合えますように。今年もよろしく願いいたします。

伊藤 美代子

1948年、山形市生まれ。月刊「ほいづん」編集・発行人。FM山形番組審議委員長など、2004年4月からラジオモンスターで介護保険のラジオ番組を担当している。



ほんのひとり言ですが…

信じるしかない！信じるしかない！信じるしかない！

(※野球に詳しい読者の方が多いと知りつつ、今回も野球ネタでスママセン……。選手は敬称略です、あしからず。)

タイトルの言葉は、今年3月、プロ野球日本ハムファイターズの栗山監督がオープン戦後、開幕投手に内定していた斎藤佑樹に対して発したものだ。この試合、斎藤は7回3失点。決して好内容ではなく……。通常、開幕投手というのは各球団がエースを投入し、その年のペナントレースに勢いをもたらすために全力で勝ちにきます。そのような試合の大役を、栗山監督は2年目で、しかもまださほど実績のない斎藤に任せようとしていたのです。甲子園で活躍し、当時は『ハンカチ王子』として鳴り物入りで入団した彼もプロの壁に苦しみ、今回開幕投手に指名されたことで様々なバッシングを受けてしまいました。大エース・ダルビッシュ有がメジャー移籍で抜けたものの、チームには3年連続2ケタ勝利を挙げた武田勝がいる！それと比べ、斎藤のルーキーイヤーの成績は6勝6敗。バッシングが起きるのも無理のないところかもしれません。でも、彼は勝った！開幕試合で西武ライオンズ相手にプロ初の完投勝利を挙げたのです。試合後のインタビューでは、『今は持ってるのではなくて、背負ってます』と発言。それまで甲子園のアイドルとして周囲から様々な注目を浴び、結果が出ないと叩かれ続けていた斎藤。今年の成績は決していいとは言えないものですが、この開幕試合での完投勝利は今後プロとしてやっていく中で、大きな自信になったことは間違いないでしょう。

今年、栗山監督は斎藤の他にも若手を多用しました。代表例が、投手・吉川光夫。甲子園の出場経験はないものの抜群の身体能力を持ち、鋭い腕の振りから繰り出されるMax158キロの直球、切れのある変化球と素材の良さは誰もが認めている存在でした。でも、とにかく四死球が多く制球難ということも。入団から5年、芽が出ない状態でした。そんな吉川に対し、栗山監督は監督就任後『いい投手だから厳しくいく。1年間は褒めない。今年ダメだったら(自分が)ユニホームを脱がせる。』と厳しい言葉を浴びせたのです。それに対し、吉川は『これでいい覚悟ができた』と話し、結果14勝5敗、防御率1.71という抜群の成績を残し、日本ハムのリーグ優勝に大きく貢献。パ・リーグMVPにも選ばれました。

こうした例を見ると、栗山監督は『言葉で選手を変える』人。現在プロ野球で監督をやっている人物は、大概現役時代にある程度の結果を残しています。でも、

彼には現役時代、実績があるわけでもなく……。難病であるメニエール病を患ったこともあり7年で引退。引退後は教員免許を持っていたおかげで母校の講師やラジオの野球解説者をするなど多彩な活躍を見せ、白鷗大学では教授に。野球を科学的に分析し、研究を進めながら独自の野球観を構築していきました。2003年、シンポジウム「夢の向こうに」が日本野球機構を中心に開催されましたが、そのシンポジウムでは司会を務め、プロ野球選手と高校球児の交流事業にも積極的に参加しています。2009年には、日本高等学校野球連盟が定めるアマチュア資格を満たさない元プロ野球選手としては初めて、同連盟から高校球児への直接取材を特別に認められました。野球協約上、現在プロ野球と学生野球の間にある壁は非常に高く厚いものがありますが、その橋渡し役を担うなど日本野球界への貢献度の高さでは群を抜いていると言っても過言ではないでしょう。

そんな中、ご存知の通り、今年、日本ハムはドラフト会議で花巻東高校の大谷翔平を1位指名しました。大谷は高校生ながら150キロ台の直球をコンスタントに投げ込む身体能力が評価され、アメリカ・メジャーリーグからも数球団が交渉の席を設けるなど、高校生ナンバーワンの評価を与えられています。そのような選手を日本ハムは1位指名。当初から大谷はメジャー志望とされており、『強行指名』とも言える指名でした。でも、『何度でも交渉に行く』と言う監督の粘り強い交渉の結果、12月初旬現在、大谷は日本ハム入団の意思を固めたと言われています。『言葉で選手を変える』……もしかして、大谷にとっても現実のものになるかもしれません。

監督として2期目の来季、日本ハムはコーチ陣も新しくなり、バリエーションに富んだメンバーで王者としてペナントレースに臨むこととなります。初年度、挑戦者としての栗山野球は大成功を収めました。王者としての栗山野球を観られることを、ファンの一人として今から心待ちにしています。

プロフィール

佐藤 昌子

produced by Maw-Maw
http://www9.ocn.ne.jp/~mawmaw/

※親子向け情報誌等、フリーペーパーの編集や布小物の企画・販売を手がけながら、“気持ちの良い暮らし方”の提案をしている。

とある先生の ホームページ



奥山税理士事務所
所長 奥山 享

収益の認識基準

Q : 企業会計では、収益を計上する基準が定められているとか。どのようになっているのですか？

A : 次のようになっています。

【解説】

企業会計では、収益は現実主義に基づいて計上することとなっています。

具体的には次のとおりです。

1. 一般的な販売

①出荷基準

製品や商品を出荷した日に収益を認識

②引渡基準

製品や商品を得意先に引き渡した日に収益を認識

③検収基準

得意先が製品等を検収した日に収益を認識

2. 特殊な販売

①委託販売

委託者が委託品を販売した日に収益を認識、ただし、販売の都度仕切精算書が送られてくる場合はその到達した日でも可

②試用販売

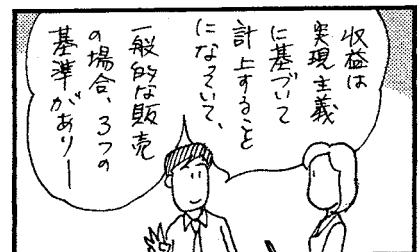
得意先が買取りの意思表示をした日に収益を認識

③予約販売

予約金受取額のうち事業年度末日までに商品の引渡等が完了した部分

④割賦販売

原則商品を引き渡した日（回収期限到来日基準や入金日基準でも可）



プロフィール

奥山税理士事務所所長・税理士、有限会社奥山経営センターおよび株式会社東京ファイナンシャルプランナーズ山形代表取締役社長、山形県中小企業経友会事業協同組合（山形県知事認可）の代表理事。

現在、税理士、ファイナンシャルプランナー、医業経営コンサルタント等として会計、税務、医療、資産運用のコンサルタント業務。各地の法人会、商工会、各業界セミナー、講演会、企業内教育の実施。

(社)山形県公共嘱託登記土地家屋調査士協会顧問。

様々な事

イモト級に蛇が苦手な **H** の気学菫菫 足が短い...
 昔、境界立会時「方角悪いから、杭を打たないでくれ」というお客様がおられて、それを説得する術がなかった為大変に困った事から学習した。

**物事万事
塞翁が馬!**
 良いも悪いも
 気にしない!

みずのとみごおうど きちゆうくう 癸巳五黄土氣中宮

(2013年2月3日~2014年2月2日)

9年に一度の五黄土氣が下真中の年は
 天変地異、疫病、天災、戦争、テロ、株乱高下等
 何かと乱れ易い・・・といわれている。
 人によって運の良し悪しが極端に現れる一年

名ばかりの
 二級建築士&
 気学準師範のHです
 今年の情勢について
 ザックリご説明します。



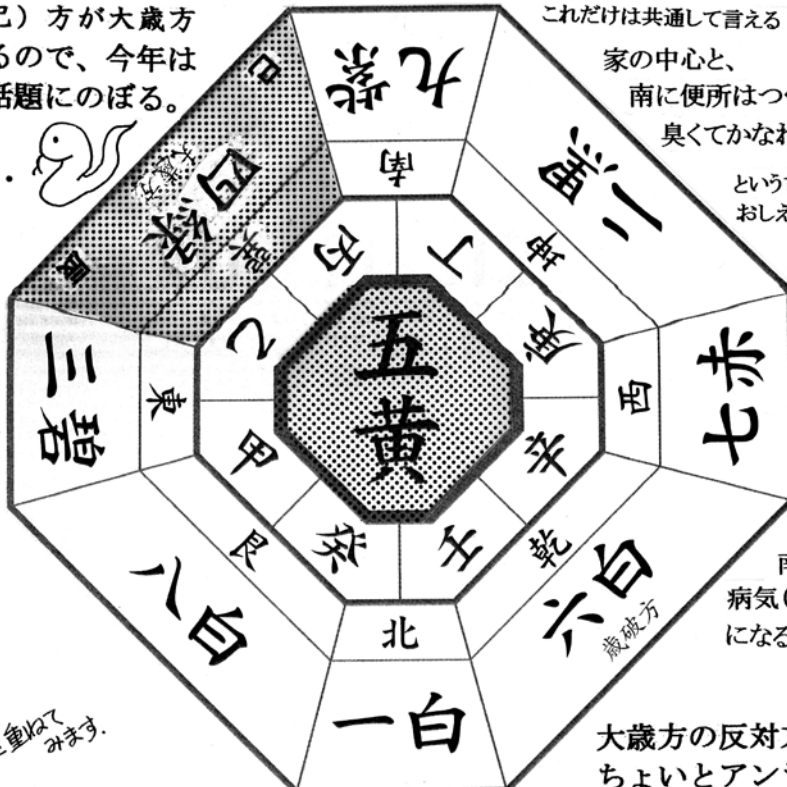
家相も流派によって言う事は
 マチマチだが、
 これだけは共通して言える!

家の中心と、
 南に便所はつくるな!
 臭くてかなわん!

という古からの
 おしえである。

巳年なので、巽(辰巳)方が大歳方
 四緑木氣が入っているの、今年は
 四緑の事柄が何かと話題にのぼる。

風・風邪・飛行機
 取引、電話等・・・



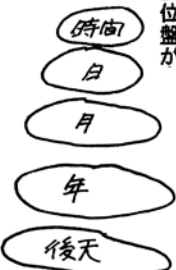
南便所は、首から上の
 病氣(目、鬱・ノイローゼ等)
 になるという

大歳方の反対方位=歳破方位
 ちよいとアンラッキー
 この方位に移転、転居等すると
 時代に取り残されるという・・・

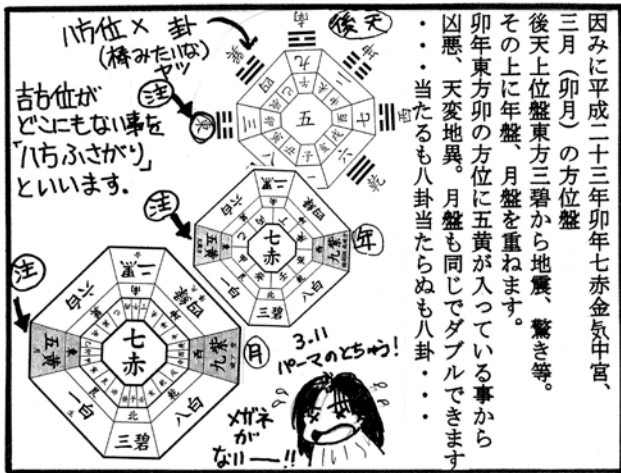
流派によって違いますが、
 真北で北方位をとります。



今年時間盤、日盤、月盤、年盤、後天上位盤が
 全てそろった時があります。
 オール五黄土中宮
 八月十日、十九日、二十八日の
 午前三時~五時、午後九時~十一時
 戸締り、火の用心、交通安全等、ちよいとお氣をつけください。



盤を重ねて
 みます。



東日本大震災でのズレと、
 近年地球の磁場が変わってきた事
 から、「方位の割り出し」ができないH
 (遠方旅行で運をとる場合)

オーストラリアは
 南方位とみて
 いいのだから? つか?

現在 S
 むかし S
 N
 N

そんなの気にしない流派や気学者もいるけど

編集室

新年あけましておめでとうございます。昨年は、公私共に非常に多忙な年でして、こうして年明けを迎えられた事に自分でもビックリしています。まあまだ色々問題はございますが。

今年はどんな年になるか、自分に困難を切り開く力があれば良いのですが、昨年同様流される事になるか？今年には新企画を盛り込んでより一層充実した会報を目指したいと思えます。



土地家屋調査士 やまがた 冬号
第178号

発行 山形県土地家屋調査士会

平成25年1月 発行

〒990-0041 山形市緑町一丁目4番35号

TEL (023) 632-0842

FAX (023) 632-0841

URL:<http://www.chosashi-yamagata.or.jp>

E-Mail:green@chosashi-yamagata.or.jp

もう安心ですね、ネットワークのこと。

beatはプロのスタッフが支えるネットワークセキュリティサービス

- ◆ システム管理者の負担を軽減
- ◆ ウィルスやスパイウェアの脅威から保護
- ◆ 不正アクセス防止
- ◆ インターネット、Eメールを安全に利用
- ◆ その他オプションにより、必要に応じて機能拡張



beat Hello!
Broadband
Communication

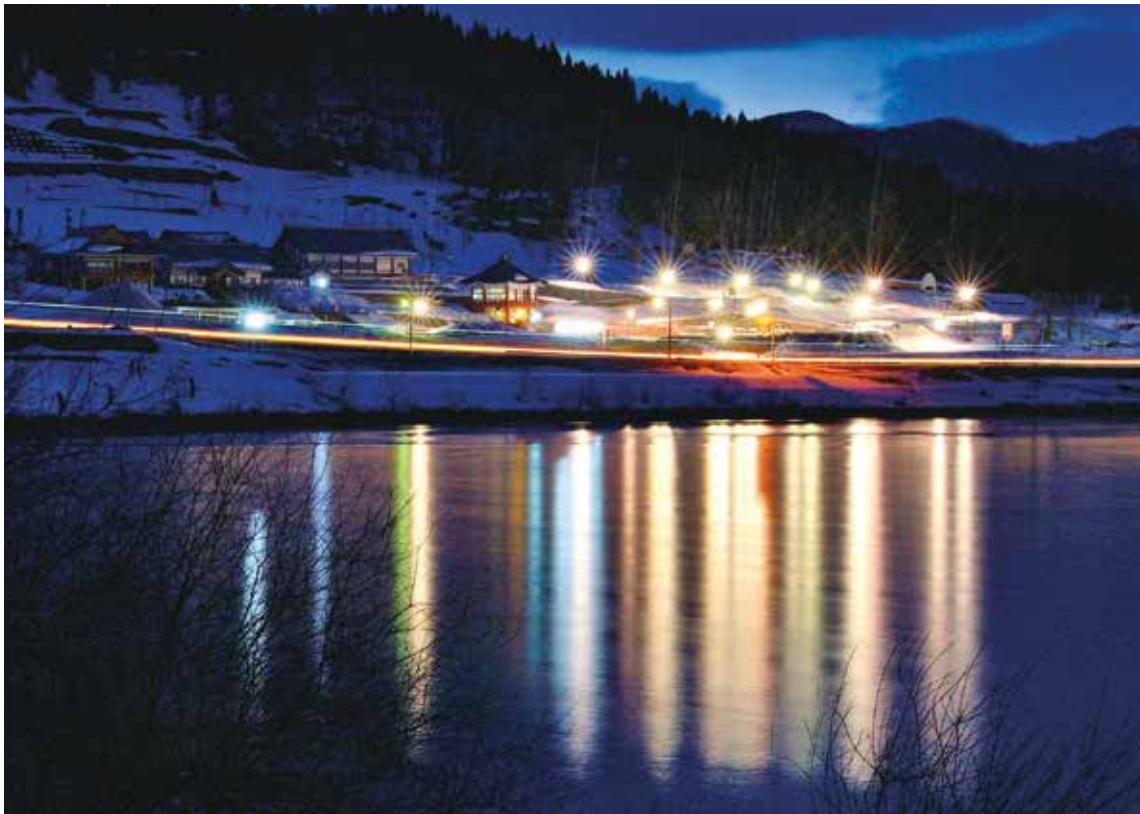
beat/basic サービス
月額18,800円～(税別)
※ご契約時には別途料金
60,000円(税別)がかかります

信頼できるネットワーク環境の提供を通して、お客様のビジネスや業務を強力に支援します。お気軽にご相談下さい。

情報セキュリティ国際規格「ISO27001」認証取得

山形ゼロックス 株式会社

本社/〒990-2492 山形市鉄砲町二丁目17番48号 TEL 023(624)2468
<http://yamagata-xerox.co.jp/>



山形県土地家屋調査士会

URL <http://www.chosashi-yamagata.or.jp>